



## 2005 年度事業計画書

2005 年 4 月 01 日から 2006 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人 ADRA Japan

### 1 事業実施の方針

#### (1) ADRA Japan の事業実施基本方針

ADRA Japan の事業実施基本方針は、当団体の3つの使命である国際開発支援、人材教育、啓発をより有効的にかつ、効果的に実現していくことである。そのために ADRA Japan は各事業の担当者とその責任を明確にし、立てられた計画に沿って実施していく。

「国際開発支援」の実施は、支援対象の ADRA 各国支部と健全な信頼関係を構築すること、すなわちそれぞれの支部の人材、実績、地元における評価、また運営方法を基本とした能力を確認していくことから始まる。いずれの支援もまず、資金源が確保でき、明確な支援計画ができたことを確認し実施する。さらに事業責任者による事業及び会計の定期報告書を支部長が確認し、理事会・監事に進捗状況を報告する。また、これら国際開発支援活動を通して多くの人々に新たな知識や技術を提供し、それを社会に還元してもらうことも ADRA Japan の役割として認識している。「人材育成」の実施方針は、人々に国際協力の理念探求の機会を提供することと同時に支援活動への現場体験の機会を提供すること、さらには日本人として国際協力への使命を果たすことのできる人材を輩出していくことである。それにより海外 ADRA 支部の運営能力を強化し、事業資金をより効率的に活用するために貢献する。「啓発」の実施方針は、広く人々に当団体の活動を報告し、国際協力に対する理解と協力を呼びかけていくことである。その過程において賛助会員やパートナーとなる支援者の増加を図り、ADRA の活動を精神的、経済的に支える土台を築いていく。

#### (2) 2005 年度事業計画

ネパール、タイ、カンボジア、インド、モンゴル、ミャンマーとの継続事業を行い、若しくは新案件にも応えていく方針である。アジアにおける数少ない支援国である日本に設立された ADRA Japan は世界の必要に応えると同時に同アジア圏の支部に対しても積極的に支援をしていくつもりである。そのためにも上記以外の開発支援を必要としている各国支部の運営能力を確認し、信頼関係を構築するための調査が必要となる。2005 年度はさらにネットワークを広げるために、各国支部を訪れ調査をすると同時に小額の資金支援から始め、その対応や運営を評価し次年度への支援対象国としての可能性を確認する。それ以外の国々に対しては、基本的に緊急・復興支援資金から ADRA ネットワークを活かし随時対応していく。また、学生ボランティア派遣事業や開発途上国視察事業を通して人材教育を積極的におこなっていく予定である。

また、2004 年度は災害が多く、結果的に緊急救援事業に重きがおかれた。ADRA は世界中にネット

ワークを持つため、ドナーからの緊急時の対応への期待も大きい。2004年12月26日におきたスマトラ沖地震・インド洋大津波では、全ての被災国でADRAは活動し、ADRA JapanとしてもADRA Indiaとの協働のもと事業を立ち上げ、現在も展開中である。このインドでの活動はドナーからも高い評価を受け、今後の活動につなげることができた。このネットワークの利点を生かし、2005年度も緊急救援活動にも力を入れていく。まずは、インドにおけるスマトラ沖地震・インド洋大津波被害に対する継続的な支援の検討、そして史上最悪の人道危機といわれているスーダン・ダルフルでの緊急人道支援を展開していく予定である。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

| 事業名                       | 事業内容                    | 実施予定日                   | 実施予定場所                  | 従事者の予定人数         | 受益対象者の範囲及び予定人数       | 支出見込額(千円) |
|---------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|------------------|----------------------|-----------|
| 開発支援事業                    |                         |                         |                         |                  |                      |           |
| 開発途上国における支援の必要な人々への開発支援事業 | 口唇口蓋裂医療チーム派遣            | 11/中旬<br>～<br>12/月上旬    | ネパール<br>バネパ市            | 80人              | 口唇口蓋裂患者<br>約60人とその家族 | 15,000    |
|                           | Health Post 建設事業        | 2005/06<br>～<br>2006/04 | ネパール<br>カブレ郡            | 3人               | 地域住民等<br>約3,500人     | 11,570    |
|                           | 学校建築と教育制度支援事業           | 2006/01<br>～            | ネパール                    | 3人               | 地域住民等不特定多数           | 1,600     |
|                           | スポンサーシップ                | 通年                      | ネパール                    | 3人               | 学童児50人とその家族          | 350       |
|                           | HIV・AIDS 予防教育           | 2005/06<br>～<br>2006/03 | タイ                      | 3人               | 地域住民等<br>不特定多数       | 700       |
|                           | 開発事業支援                  | 2005/04<br>～<br>2006/03 | タイ                      | 1人               | 地域住民等<br>不特定多数       | 670       |
|                           | 小規模事業                   | 2005/04<br>～<br>2006/03 | カンボジア                   | 2人               | 地域住民等<br>不特定多数       | 300       |
|                           | 水供給・保険衛生教育事業            | 2005/後半<br>から1年         | カンボジア                   | 2人               | 地域住民等<br>不特定多数       | 16,470    |
|                           | 開発支援事業                  | 2005/04<br>～<br>2006/03 | インド                     | 3人               | 地域住民等<br>不特定多数       | 500       |
|                           | 津波被害復興支援事業              | 2005/07<br>～<br>2006/06 | インド<br>アンダマン・<br>ニコバル諸島 | 3人               | 地域住民等<br>不特定多数       | 15,500    |
| 学校建設                      | 2005/05<br>～<br>2005/07 | モンゴル                    | 4人                      | 学童児120人と<br>その家族 | 2,750                |           |

|  |                                      |                         |                      |    |                             |                |
|--|--------------------------------------|-------------------------|----------------------|----|-----------------------------|----------------|
|  | 開発事業支援                               | 2005/04<br>～<br>2006/03 | モンゴル                 | 4人 | 地域住民等<br>小学生児童              | 250            |
|  | 開発事業支援                               | 2005/04<br>～<br>2006/03 | ラオス                  | 3人 | 地域住民等<br>不特定多数              | 750            |
|  | 水の確保と食糧確保技術移<br>転事業                  | 2005/12<br>から3年         | ミャンマー                | 3人 | 地域住民等<br>不特定多数              | 51,000         |
|  | 経済自立支援                               | 2005/05<br>～<br>2005/09 | ミャンマー                | 3人 | 地域住民等<br>不特定多数              | 1,000          |
|  | 貧困削減事業                               | 2005/後半<br>～            | ミャンマー                | 3人 | 地域住民等<br>不特定多数              | 5,500          |
|  | 支部支援                                 | 2005/04<br>～<br>2006/03 | ミャンマー                | 1人 | 地域住民等<br>不特定多数              | 600            |
|  | 支部支援要請事業（災害及<br>び開発）                 | 2005/04<br>～<br>2006/03 | 随時決定                 | 3人 | 地域住民等<br>不特定多数              | 750<br>(250x3) |
| 緊急支援事業・復興事業  |                                      |                         |                      |    |                             |                |
| 自然災害、飢<br>餓、及び戦争等<br>による被災民や<br>難民などへの緊<br>急支援事業及び<br>復興支援事業 | スマトラ沖地震・津波救援<br>PhaseIII             | 2005/03<br>～<br>2005/06 | インド<br>リトル・アン<br>ダマン | 4人 | 津波被害者<br>7,000人             | 26,236         |
|  | スーダン・ダルフール緊急<br>支援 PhaseI（水供給）       | 2005/04<br>～<br>2004/10 | スーダン<br>ダルフール        | 4人 | 国内避難民・地<br>域住民等<br>約32,000人 | 95,401         |
|  | スーダン・ダルフール緊急<br>支援 PhaseII           | 2005/後半<br>～            | スーダン<br>ダルフール        | 4人 | 国内避難民・地<br>域住民等             | 81,000         |
|  | 日本国内災害                               | 2005/04<br>～<br>2006/03 | 日本国内の被<br>災地         | 3人 | 被災者等                        | 2,000          |
| 人材育成事業   |                                      |                         |                      |    |                             |                |
| 国際協力を通し<br>学生・社会人に<br>対する国際人と<br>しての人材育成<br>事業               | 看護科・専攻科研修                            | 2005/08                 | ミャンマー                | 3人 | 学生10名                       | 2,300          |
|  | ボランティア派遣事業ー学<br>校建設の補助及び地域住民<br>との交流 | 2005/06                 | モンゴル                 | 3人 | 参加者15人及び<br>地域住民            | 1,700          |
|  | ボランティア派遣事業                           | 2006/03                 | 随時決定                 | 3人 | 参加者及び地域<br>住民               | 2,200          |
|  | 学校交流事業ーコソボ学生<br>来日                   | 2005/09                 | 日本                   | 3人 | 参加者2000人                    | 4,500          |
|  | 海外インターン                              | 通年                      | 随時                   | 3人 | 1人                          | 820            |

|                        |                            |    |                     |    |                    |       |
|------------------------|----------------------------|----|---------------------|----|--------------------|-------|
|                        | 教育機関支援ークラスや講演の担当           | 随時 | 不特定地域               | 2人 | 約500人              | 300   |
| 国内啓発活動及び広報活動           |                            |    |                     |    |                    |       |
| 国際協力に関する日本の社会への啓発と広報事業 | ADRA News の発行－活動の報告と支援の訴え。 | 4回 | 東京事務局               | 7人 | 会員・他購読者<br>12,000人 | 1,800 |
|                        | イベントへの参加－国際協力フェスティバル等      | 随時 | 不特定地域               | 5人 | 不特定多数              | 50    |
|                        | 資料作成－年次報告書、ビデオ、パネル         | 随時 | 不特定地域               | 5人 | 不特定多数              | 500   |
|                        | プロジェクト報告会                  | 随時 | 日本国内                | 4人 | 不特定多数              | 1,200 |
|                        | プロジェクト視察ツアー                | 秋  | ネパール<br>モンゴル<br>タイ等 | 8人 | 参加者                | 2,000 |

## (2) その他の事業

予定なし